

2025年3月12日
GVA TECH株式会社
(コード番号：298A 東証グロース市場)

全社を支える法務OS「OLGA（オルガ）」が搭載する契約書と社内規程等について、
育児介護休業法改正に伴う改訂および利用規約の解説をリニューアル

全社を支える法務OS
「OLGA（オルガ）」が搭載する
契約書と社内規程等について、
育児介護休業法改正に
伴う改訂、および
利用規約の解説を
リニューアル

全社を支える法務OS
OLGA

GVA TECH株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：山本 俊、以下GVA TECH）は、全社を支える法務OS「OLGA（オルガ）」の<AI契約レビューモジュール>に標準搭載している契約書と社内規程等を改訂したことをお知らせいたします。

今回のアップデートにより、最新法令に基づいたひな型を使用することができ、また、契約書レビューに不慣れな方や、慣れない契約書類型のレビューを行う際に詳細を学びながらレビューを進めることが可能になります。

■ リリースの概要

The screenshot displays the OLGA contract review interface. On the left, a sidebar contains navigation icons. The main area shows a contract document titled "(委託者_基本_請負) 開発業務委託契約書". The document content includes clauses 1 and 2. A red box highlights a checklist on the right side of the interface. The checklist is titled "【チェックポイント】" and contains the following items:

- ★ 第10条 (検収) ②
- 推奨条文 オプション条文(4) 解説
- リスク準拠 不足準拠
- 【チェックポイント】
- 詳細は「解説」を確認
- ✓ 検査基準
委託者と受託者が協議の上で定めた検査基準にしてください
【対応順位】
① 受託者が定めた検査基準 (自社有利)
② 協議の上で定めた検査基準 (自社有利・推奨条文)
③ 委託者が定めた検査基準 (自社不利)
- ✓ 不合格通知
不合格の具体的な理由を記載した通知書の交付を受けてください
【対応順位】
① 不合格の具体的な理由に加え根拠資料も添付した通知書を交付する (自社有利)
② 不合格の具体的な理由を記載した通知書を交付する (自社有利・推奨条文)
③ 不合格の具体的な理由の付記や根拠資料等の添付なし (自社不利)
- ✓ 不合格後の措置

OLGAには、1,500通を超える契約書ひな型や社内規程などが搭載されており、ダウンロードしてご利用いただける機能のほか、レビュー時の着眼点や注意点や譲歩順位、参考情報などを記載しています。

今回のリニューアルにより、育児介護休業法改正に対応した内容に改訂され、改正後の法令に基づいたひな型の使用やレビューができるようになりました。さらに、一部のOLGAプレイブックで確認すべき内容を一層強化し、契約書のレビューに不慣れな方や、慣れない契約類型のレビューを行う方でも、条文や着眼点の背景を理解しながらレビューを進められるよう、契約書レビューに関する基本的な情報を新たに追加しました。

OLGAプレイブックを自社基準にカスタマイズする際にも使用できるので、自社のひな型に紐づけて、初心者向けの情報も付与することも可能です。

今回、OLGAが標準で搭載しているOLGAひな型、OLGAプレイブックのうち、以下の契約書のひな型、解説をリニューアルしています。

- 育児・介護休業等に関する規則（厚労省モデル）
- 就業規則
- 育児・介護休業等に関する労使協定書（厚労省モデル）
- （サービス提供者_SaaS_toB）利用規約 ※法改正に伴わない変更です
- （サービス利用者_SaaS_toB）利用規約 ※法改正に伴わない変更です

その他、OLGAプレイブックには、過去にGVA TECHで開催した契約書のレビューに関するセミナーや公開している解説記事などのリンクを追加しました。

これによって、契約書のレビュー中に気になった点をより詳しく学ぶことが可能になり、慣れない契約類型や新人など、若手の方の知識を深めることが可能になりました。

今後もGVA TECHでは、ユーザーさまからのお声を参考にしてプロダクト開発を進め、的確な契約書レビューを効率的に行いたい企業法務担当者や弁護士の皆さまを支援して参ります。

■全社を支える法務OS「OLGA」の概要

『全社を支える法務OS「OLGA」』は、GVA TECH企業パーパスの「法とすべての活動の垣根をなくす」に基づいて開発されました。法律業務がほかの業務と切り離されて存在することではなく、一体として存在するべきとの考えのもと、法務部門と事業部門の垣根を超え、全ての業務やシステムにインストールして全社に溶け込むプロダクトとして構想されています。AI法務アシスタント、法務データ基盤、AI契約レビュー、契約管理の4つのモジュールから構成されています。

<https://gvamanage.com/>

「法務チェックはなぜ遅いのか、弁護士が作る”0”秒法務”の世界」

<https://youtu.be/Es8-RaFEaMQ?feature=shared>

■GVA TECH会社概要

会社名 : GVA TECH株式会社

代表取締役 : 山本 俊

本社所在地 : 東京都渋谷区代々木3-37-5 2階

設立日 : 2017年1月4日

資本金 : 407,188,500円

事業内容 : リーガルテックサービス開発・提供

上場証券取引所 : 東京証券取引所 グロース市場(証券コード:298A)

URL : <https://gvatech.co.jp/>